

第1章 令和 7 年度決算総括

1 決算の概要

令和 7 年度は、本市の最上位計画である「第 6 次江南市総合計画」の後期基本計画の 2 年目となることから、この計画に基づき、将来像に掲げた「地域とつくる多様な暮らしを選べる生活都市」の実現に向け、人口減少社会を見据えたうえで、財源を確保しながら、「まちづくり分野」、「ひとづくり分野」、「しごとづくり分野」、「ちいきづくり分野」、「行政分野」の 5 つの分野において各施策の推進を図りました。

一般会計については、当初予算額 367 億 153 万 5 千円で、前年度当初予算額 318 億 801 万 3 千円と比較して 48 億 9,352 万 2 千円の増(+15.4%)となりました。また、補正予算は、10 回編成し、総額 38 億 4,453 万 5 千円を増額、これに令和 6 年度からの繰越明許費及び継続費通次繰越の繰越額 5 億 2,595 万 1 千円を加えて、最終予算額は 410 億 7,202 万 1 千円となりました。この額は、前年度最終予算額である 360 億 9,404 万 5 千円と比較しますと、49 億 7,797 万 6 千円の増(+13.8%)となりました。

決算においては、歳入 397 億 1,535 万 2 千円(+12.6%)、歳出 387 億 6,177 万 7 千円(+15.1%)となり、歳入歳出差引額は 9 億 5,357 万 5 千円です。この額から翌年度へ繰越すべき財源 1 億 2,102 万 1 千円を控除した実質収支額は 8 億 3,255 万 4 千円となり、本年度実質収支額から前年度実質収支額 15 億 1,077 万 3 千円を差し引いた単年度収支額は、マイナス 6 億 7,821 万 9 千円となりました。また、財政調整基金へ 7 億 6,508 万 9 千円を積み立て、9 億 4,963 万 6 千円を取り崩したことにより、実質単年度収支額は、マイナス 8 億 6,276 万 6 千円となりました。

特別会計については、当初予算額 194 億 3,435 万円で、前年度当初予算額 195 億 7,079 万 8 千円と比較して 1 億 3,644 万 8 千円の減(マイナス 0.7%)となりました。また、補正予算は、10 回編成し、総額 3 億 3,209 万 7 千円を増額し、最終予算額は 197 億 6,644 万 7 千円となりました。この額は、前年度最終予算額である 200 億 2,058 万 9 千円と比較しますと、2 億 5,414 万 2 千円の減(マイナス 1.3%)となりました。

決算においては、歳入 192 億 3,541 万 1 千円(+0.7%)、歳出 187 億 8,773 万 5 千円(マイナス 0.1%)となり、歳入歳出差引額及び実質収支額は 4 億 4,767 万 6 千円です。本年度実質収支額から前年度実質収支額 3 億 54 万 8 千円を差し引いた単年度収支額は、1 億 4,712 万 8 千円となりました。

歳入面では、前年度は定額による所得税の特別控除により個人市民税(所得割)が減収となりましたが、今年度は市税全体を比較して 5 億 6,813 万 8 千円の増収(+4.3%)、地方消費税交付金が 1 億 9,034 万 7 千円の増収(+8.0%)、国庫支出金が物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金などにより 3 億 4,674 万 4 千円の増収(+5.7%)、市債が空調設備整備事業や(仮称)多世代交流プラザ整備事業などにより 20 億 6,890 万円の増収(+286.4%)となりました。歳入全体では、44 億 3,497 万 6 千円の増収(+12.6%)となっています。

歳出面では、エネルギーや食料品価格などの価格高騰の影響による負担軽減を図るため、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業などを実施しました。

また、全体事業として、公共施設等総合管理計画に基づき（仮称）多世代交流プラザ、新学校給食センターなど公共施設の統廃合・複合化、小学校や中学校照明器具の LED 化、保育園や市民文化会館などの長寿命化を実施しました。

まちづくり分野では、都市計画道路木曾川古知野線の整備推進、雨水貯留施設設置における浸水被害軽減対策などの事業を実施しました。

ひとづくり分野では、新学校給食センターの建設、市立保育園の統合・民営化に伴う施設整備費の補助などの事業を実施しました。

しごとづくり分野では、曾本地区工業用地の整備の推進などの事業を実施しました。

ちいきづくり分野では、防災行政無線の更新、妊婦のための身体的、精神的ケア及び経済的支援などの事業を実施しました。

行政分野では、江南市 SDGs 官民共創プラットフォームの運営などの事業を実施しました。

ひとづくり分野及びちいきづくり分野では、（仮称）多世代交流プラザの建設を実施しました。

今後も、景気の動向や社会経済情勢の変化を注視しつつ、積極的な財源確保に努めるとともに、限られた財源の中で、新たな政策課題や市民・地域のニーズ等に的確に対応するため、事業の必要性、有効性、効率性を検証し、創意工夫を凝らしながら、事業の取捨選択を実施し、「財政健全化」と「市民サービス確保」のバランスを取りながら行財政運営を進めていきます。

2 決算の総括表

歳 入

(単位:千円、%)

会 計 別		令和6年度	令和7年度	増減額	増減率
一 般 会 計		35,280,376	39,715,352	4,434,976	12.6
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	8,468,228	8,349,099	△ 119,129	△ 1.4
	土 地 区 画 整 理 事 業	98,909	2,207	△ 96,702	△ 97.8
	介 護 保 険	8,658,401	8,927,577	269,176	3.1
	後 期 高 齢 者 医 療	1,874,391	1,956,528	82,137	4.4
	小 計	19,099,929	19,235,411	135,482	0.7
合 計		54,380,305	58,950,763	4,570,458	8.4

歳 出

(単位:千円、%)

会 計 別		令和6年度	令和7年度	増減額	増減率
一 般 会 計		33,667,587	38,761,777	5,094,190	15.1
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	8,456,524	8,207,391	△ 249,133	△ 2.9
	土 地 区 画 整 理 事 業	98,909	2,207	△ 96,702	△ 97.8
	介 護 保 険	8,383,291	8,639,762	256,471	3.1
	後 期 高 齢 者 医 療	1,860,657	1,938,375	77,718	4.2
	小 計	18,799,381	18,787,735	△ 11,646	△ 0.1
合 計		52,466,968	57,549,512	5,082,544	9.7